

2007年11月 発行 第17巻

運動学習研究会報告集

第17回
運動学習研究会 編

Annual Report of the Japanese Motor Learning Seminar
Vol. 17(Nov. 2007)

目次

| | |
|--|----|
| ‘あがり’の発現機序の質的研究 村山 孝之（広島大学大学院 生物圏科学研究科） | 1 |
| 身体技学習の方法論としての身体的メタ認知 諏訪 正樹（中京大学情報理工学部） | 8 |
| リーチング中の視覚刺激が引き起こす短潜時の運動応答 門田 浩二（JST-ERATO 下條潜在脳機能プロジェクト） | 17 |
| 狭い空間を通り抜ける際の知覚運動制御 - 肩の回旋角度を決定するために必要な知覚情報とは？ 樋口 貴広（首都大学東京人間健康科学研究科） | 22 |
| 上肢における外乱がロコモーションパターンに及ぼす影響 中山 陽右（東京大学大学院 総合文化研究科） | 25 |
| テニスサーブ動作における予測判断方略に関する研究 ビデオ映像とコンピュータ・グラフィックス (CG) アニメーション提示の比較 福原 和伸（東京工業大学大学院） | 28 |
| 連続制御モデルとしての打動作 鈴木 啓央（名古屋大学大学院） | 33 |
| 軽度発達障害児のボディー・イメージに関する研究 島谷 康司（広島大学大学院） | 37 |
| 競歩競技における歩行距離による床反力の変化 平川 武仁（南山大学人文学部） | 40 |
| メンタルプラクティスに効果的な運動イメージ想起方略の検討 門馬 博（首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 HPS 系） | 44 |
| 剣道競技における失敗回避法の熟練差 奥村 基生（筑波大学大学院 人間総合科学研究科） | 46 |
| バントワリングにおけるキャッチングの視覚活動に関する基礎的研究 高橋 まどか（東京工業大学大学院 社会理工学研究科） | 49 |
| コンピュータ・グラフィックスを用いたシュート動作の観察による学習効果と認知構造の可視化 石橋 千征（慶應義塾大学大学院） | 51 |

| | |
|--|-----|
| 伝統派空手における競技者の重心変位と間合いの関係性に関する特徴抽出 | |
| 西山 武繁 (慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科) | 55 |
| ネットワーク理論のボールゲームにおけるパス行動への適用可能性 | |
| 山本 裕二 (名古屋大学) | 57 |
| プレッシャー下における心理・生理・行動・パフォーマンスの変化の関係性 | |
| 田中 美吏 (広島大学大学院 生物圏科学研究科) | 64 |
| 選手間相互作用に基づく侵入型ゲームの定量化 | |
| 横山 慶子 (名古屋大学大学院) | 68 |
| ウィリー技能習得のための平衡点感覚・制御訓練 | |
| 増澤 拓也 (筑波大学大学院) | 75 |
| 演奏者の心理的状态が身体的状态とパフォーマンスに及ぼす影響 | |
| 吉江 路子 (東京大学大学院 総合文化研究科) | 82 |
| プレッシャーが潜在対顕在的知覚トレーニングで獲得された予測スキルに及ぼす影響 | |
| 三木 ゆふ (広島大学大学院 生物圏科学研究科) | 88 |
| 熟練野球指導者の経験知の抽出 | |
| 松尾 知之 (大阪大学) | 91 |
| サッカー指導における説明の正しさをどう検証するか | |
| 麓 信義 (弘前大学) | 97 |
| 日程 | 107 |
